

# 令和3年度 高等学校初任者研修 二次研修 実施要項

## 1 目的

新任教員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させ、教員としての資質の向上を図る。

2 期 日 令和4年2月2日（水）～2月4日（金）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 参加者 高等学校初任者研修対象教員

## 5 日程・内容

日	時 間	内 容	
1 日 目	9:40～9:50	受 付	※受付場所 第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	開 会	講堂
	10:10～16:45 (12:00～13:00)	各教科に分かれての研修 ※詳細については教科要項を参照	各研修室
	昼 食		
	16:45～17:00	諸連絡	
2 日 目	8:30～16:45 (12:00～13:00)	各教科に分かれての研修	各研修室
	昼 食		
	16:45～17:00	諸連絡	
3 日 目	8:30～10:00	講義・演習「学級経営の基礎・基本」	講堂
	10:10～10:50	講 義 「高等学校におけるキャリア教育」	
	11:00～12:00	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」	
	13:00～14:00	講 義 「教職員のサービスと勤務」	
	14:10～15:00	講 話 「これからの教員に望むこと」	
	15:00～15:15	閉 会	

## 6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

### (1) 書籍及び資料等

- 「教育関係者必携」 令和2年度版 福島県教育庁
- 「教職員サービス関係ハンドブック2020」 令和2年3月 福島県教育庁

### (2) その他

- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等
- 暖かい衣類等（研修室、宿泊室が寒いことも予想される。）
- 食費 3,000円（2泊3日）  
（単価：朝食350円 昼食400円 夕食550円）

## 7 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。  
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。

※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

8 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

- (1) 1月25日(火)までに、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「宿泊研修における夕食の変更届」より手続きする(期限厳守)。
- (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
- (3) 食費は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

9 問い合わせ先

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

## 美 術

[二次研修]

## 1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容	
1 日 目	10:10～12:00	講義・協議「授業構想と学習指導の工夫」 ・1年間の授業の反省 ・美術の学習環境の改善	美術研修室
	13:00～16:45	講義・協議「美術の教材研究と題材構想」 ・初任者研修の成果と課題	
	16:45～17:00	諸連絡	
2 日 目	8:30～12:00	演習・協議「学習指導の工夫と授業改善」 ・模擬授業と研究協議 ・授業改善の視点	音楽・美術研修室
	13:00～16:45	講義・演習「美術における題材開発の視点」 ・演習を通じた学習指導の工夫	美術研修室
	16:45～17:00	諸連絡	

## 2 準備物等

## (1) 書籍及び資料等

- 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 芸術編 音楽編 美術編」  
平成30年7月 文部科学省
- 「評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料【高等学校 芸術〔美術〕】」  
平成24年7月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書
- 副教材図書

## (2) 事前課題

- 「授業構想と学習指導の工夫」で使用する自校の年間指導計画
  - ア 様式等
    - ・自校の形式
    - ※今年度の12月末までの反省を記入する。
  - イ 提出方法
    - ・1月19日（水）必着
    - ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
    - ※件名を「高初美術一課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- 「授業構想と学習指導の工夫」及び「美術の教材研究と題材構想」における協議で使用する生徒作品
  - ・研修当日、「絵画・彫刻」、「デザイン」、「映像メディア表現」の中から2つ以上の分野について、数点ずつ持参する。
  - ※立体作品等、持参が困難な場合は、写真でもよい。
- 「美術の教材研究と題材構想」で使用する協議資料
  - ア 様式等
    - ・様式、内容

学校名	氏 名
「初任者研修の成果と課題」	
1 教科指導に関する研修の成果と課題	生徒作品の写真 (例)
2 今後の教科指導の抱負	

※A4判縦置き1～2枚とする。

※関連する写真資料（生徒作品、制作過程等）を貼付する。

## イ 提出方法

- ・1月19日（水）必着

- ・Email で下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付  
※件名を「高初美術－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- 「学習指導の工夫と授業改善」における模擬授業で使用する学習指導案  
ア 様式等
  - ・教育センターWebサイトの「各種様式－高等学校関係様式」に掲載した様式  
※A4判縦置き3枚とする。
  - ※生徒作品以外の作品を鑑賞する活動の題材について作成する。
  - ※授業で使用するワークシート、資料等があれば添付する。
- イ 提出方法
  - ・1月19日（水）必着
  - ・Email で下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付  
※件名を「高初美術－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- ウ その他
  - ・模擬授業の準備  
※研修当日、必要な教材・教具、参考作品及び図版等を持参する。
  - ※立体作品等、持参が困難な場合は、写真でもよい。

(3) その他

- 運動着等の実習着

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 芸術科美術担当

TEL 024-572-4183

Email kyoin-kenshu-gr@fcs.ed.jp